

海上の杜技術士会 第6回 技術研修会

講 演 要 旨

平成26年 6月 7日

於：愛知県産業労働センター
ウィンクあいち 1107 会議室

海上の杜技術士会



海上の杜技術士会 第6回 技術研修会 次第

(平成26年 6月 7日 於:愛知県産業労働センター ウィンクあいち 11階 1107 会議室)

- | | | |
|--------------|------------------------------|---|
| 14:00～ 14:05 | 開会のあいさつ | 大野 良蔵 会長 (S44 卒) |
| 14:05～ 14:45 | 基 調 講 演
演 題
講 師
所 属 | 河川の生態系には洪水による攪乱が不可欠！
内田 臣一 先生
愛知工業大学工学部都市環境学科 教授 |
| 14:45～ 15:00 | 質 疑 応 答 | |
| 15:00～ 15:15 | 休 憩 | |
| 15:15～ 15:55 | 講 演
演 題
講 師
所 属 | 関連事業との調整を図る上での管渠設計
岸江 雅之 氏 (S50 卒)
(株)若鈴 |
| 15:55～ 16:05 | 質 疑 応 答 | |
| 16:05～ 16:45 | 講 演
演 題
講 師
所 属 | 東山植物園内のビオトープの計画・維持管理と
環境教育の実践について
横井 利文 氏 (S52 卒)
(株)大建コンサルタント |
| 16:45～ 16:55 | 質 疑 応 答 | |
| 16:55～ 17:00 | 理事あいさつ | 酒井 一郎 理事 (S56 卒) |



土木学会継続教育プログラム
認定番号：JSCE14-0074(2.8単位)

基調講演 河川の生態系には洪水による攪乱が不可欠！

講演者 内田 臣一 先生

(1) 講演要旨

私たち現代人は、家屋や衣服などによって身の回りに安定した環境を作り、快適な生活をおくっている。私たちにとって身近な生物であるイヌやネコなどのペットも、通常は餌を与えられ大事にされ安定した環境で暮らしている。しかし、野生生物はこれとはまったく違った世界に生きている。土木技術者は、ややもすると貴重な野生生物をペットのように快適な環境に置こうとしてしまうが、それはその生物の保全にとって望ましいとは限らない。その逆説が最も顕著なのが、おそらく河川の生態系である。河川の生物を守ろうとしたら、ペットのように生物を大事にするのではなく、洪水によって一時的には大量に生物を滅ぼすことが不可欠であることが多い。この逆説について矢作川を例にとって紹介する。

(2) 講師 Profile

氏 名:内田 臣一 (うちだ しげかず)

職 歴 等:昭和 55 年 3 月 東京都立大学理学部生物学科 卒業
昭和 61 年 3 月 同大学院理学研究科生物学専攻博士課程単位取得
昭和 61 年 4 月 西ドイツマックス・プランク陸水学研究所へ留学
平成 2 年 3 月 理学博士(東京都立大学)
平成 2 年 4 月 日本学術振興会 特別研究員
平成 8 年 4 月 滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員
平成 12 年 4 月 愛知工業大学工学部都市環境学科 助教授
現 在 愛知工業大学 教授

委員等経歴:滋賀県生きもの総合調査 昆虫類部会専門委員
豊田市(仮称)水辺ふれあいプラザ整備計画検討委員会 委員長
愛知県海上の森運営協議会 委員
中日本高速道路(株)新東名高速道路黄鉄鉱対策検討委員会 委員長
豊田市下水道事業審議会 委員
愛知県環境影響評価審査会・愛知県環境審査会 委員
矢作川流域圏懇談会川部会座長

講演 関連事業との調整を図る上での管渠設計

講演者 岸江 雅之 氏 (正会員)

(1) 講演要旨

設計業務における管渠工事と関連事業建設時期との工程及び位置の調整を図り2排水区の連携を考えたネットワーク化構想を検討した。この雨水幹線の推進工法詳細設計についての問題点と対応策を紹介する。

(2) 講師 Profile

氏 名: 岸江 雅之 (きしえ まさゆき)

卒業年次: 昭和 50 年 3 月

職 歴 等: 昭和 50 年 4 月 中日本建設コンサルタント株式会社 入社

平成 25 年 5 月 株式会社若鈴 入社

現 在 同 技術部技術顧問

資 格: 技術士(上下水道部門 下水道)

講 演

東山植物園内のビオトープの計画・ 維持管理と環境教育の実践について

講演者 横井 利文 氏 (正会員)

(1) 講演要旨

名古屋市東山公園内のビオトープについて、市民団体・有識者・ボランティア・発注者・資金支援者等の協力で計画、施工、維持管理されるまでの経緯と、ビオトープによる環境教育の実践について紹介する。

(2) 講師 Profile

氏 名: 横井 利文 (よこい としふみ)

卒業年次: 昭和 52 年 3 月

職 歴 等: 昭和 52 年 4 月 (株)塚本都市計画研究所 入社

昭和 56 年 4 月 (株)オリエンタルコンサルタンツ 入社

平成 3 年 10 月 (株)大建コンサルタント 入社

現 在 同 専務取締役

資 格: 技術士(建設部門 道路,総合技術管理部門)

環境カウンセラー

一級ビオトープ管理士